

(特非) 石川県自然史センター

市民参加による地域環境学習教材の作成と 環境教育に関する人材養成プロジェクト

活動地域  石川県



広いホールでの石川県自然史調査員養成講座

課題

- ① 地域の環境学習教材不足と市民の地域環境や生態系保全への無関心がある
- ② 地域の環境等の生態系調査に必要な環境調査員の後継者不足は深刻である

目標

- ① 地域の環境学習の教材不足を解消するため「野外調査の手引き」を作成
- ② 環境教育指導者の人材養成として、「石川県自然史調査員養成講座」を開催



今後の
展望

今回の自然史調査員養成講座が、受講生だけでなく広く関係方面から高く評価されたことから、令和3年度事業として採択された「いしかわ自然史塾人材養成プロジェクト」の円滑な実施に全力を挙げたい。

つづける助成

1年目

調査研究

活動内容と成果

- ① 地域の環境学習の教材の作成・配布
 - 自然環境学習教材として「野外調査の手引き」300冊を計画通り作成し、金沢市及び周辺の図書館、中高等学校に配布
 - 作成に当たり、市民座談会を開催（養成講座受講生2人と地域関係者2人計4人）の方々と意見交換を実施
- ② 「石川県自然史調査員養成講座」の開催
 - 「石川県自然史調査員」の養成講座（5回）には16人の受講生の内、高校生7人が参加
 - 高校生が、新型コロナウイルス関係で土曜日の特別授業等のため、欠席するなどしたことから、認定者は5人（全講座出席者）となった



野外での実習風景

自然史調査員養成講座
受講生 **16人**

自然環境学習教材作 **300冊**

今年度計画の達成度 **100%**

目標達成度 **100%**

苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

新型コロナウイルス感染防止対策のため、自然史調査員養成講座募集人員を計画の20人より少ない16人とした。

■ 工夫した点

新型コロナウイルス感染防止対策のため、会場を研修室からより広いホールに変更し、ソーシャルディスタンスを確保した。

〒920-1147
石川県金沢市銚子町リ441番地
電話：076-229-3403
E-mail：info-c@n-muse-
ishikawa.or.jp
<https://ishikawanaturehistorycenter.com/>

